

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 東リ株式会社 伊丹工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境方針

■東リグループ CSR 基本方針（地球環境）

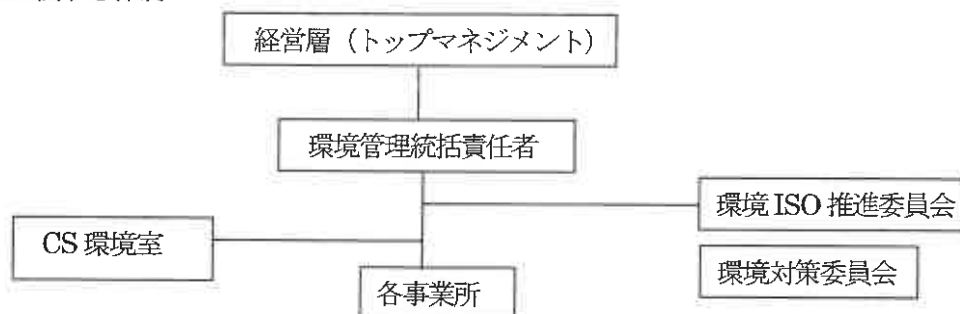
地球環境保全を人類共通の重要な課題と認識し、事業活動において環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会への貢献を目指します。

■環境行動指針

- 1) 安心・安全な環境配慮設計、顧客サービスに積極的に取り組みます。
- 2) 省エネ・省資源・リサイクルに継続的に取り組みます。
- 3) 環境に関する法令を遵守し、企業の社会的責任を遂行します。
- 4) 環境目標を設定し、環境マネジメントシステムの活用と目標達成に努めます。
- 5) 環境方針と環境行動指針及び取り組み実績を定期的に公開します。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

◆環境管理に関する体制



環境管理統括責任者：環境マネジメントシステム（EMS）の要求事項が確立され、実施されかつ維持されることを確実にする。また、EMSの改善のための提案を含め、レビューのために、経営層にEMSのパフォーマンスを報告する。

環境ISO推進委員会：東リ株式会社の環境に関わる事項の見直しを審議する最高機関。

環境対策委員会：環境対策を全社的に検討する為に開催される委員会。

CS環境室：EMSの維持・運用について、内部環境監査の実施、環境ISO推進委員会及び環境対策委員会の運営、環境教育の実施などの業務の責任と権限がある。

各事業所：EMSの維持・運用について、各事業所に1名環境管理責任者をおく。

◆担当部署の名称及び連絡先の明示

CS環境室 TEL：06-6494-1535

2 環境保全活動の実施状況等

目標	取組結果	今後の取組計画
1.リサイクル率 前年比 1%UP	・リサイクル品種増、リサイクル用途増により リサイクル率前年度比 2.3%増（伊丹工場）	・設備導入実施済。 処理量増検討中。
2.環境負荷低減促進	・環境配慮型商品の企画/開発 ①エコマーク商品「GA3600 サスティブバック」発売 ②長寿命化商品「タフテックタイル」発売	・継続的な環境負荷低減商品の発売と販促活動
3.グリーン購入の実施 （前年度比 1%UP）	・FSC 認証紙の積極的な使用 ①名刺やコピー用紙 ②カレンダーや情報誌（TOLI CUBE） ③総合カタログ、他販促物	・FSC 使用率の拡大
4.省エネ 原単位で前年度比 1%削減	・廃熱ボイラーの活用化やトランスの更新による効率UP 等によりエネルギーの削減を実施。（前年度比 0.2%削減 伊丹工場）	コンプレッサー更新による効率UP にてエネルギー削減を図る
5.廃棄物対策 原単位で前年度比 1%削減	・産廃品の分離技術向上により 前年比 5.0%削減（伊丹工場）	・分離技術範囲の拡大を図る。
6.化学物質の適正管理 製品規格、SDS 等への記載	・環境安全委員会での情報共有と対策の実施（MDI、DEHP、非フッ素、SDS 見直し など）（全社） ・省庁、行政機関、関連業界団体からの情報を迅速に収集している監視体制を継続（NITE ケミマガ情報、など）（全社）	・セミナーへの積極的な参加による情報収集と共有。
7.地域社会への貢献	・伊丹市環境関連施策への参画として、環境監査への参加を計画していたが、新型コロナウイルスの影響により、10 月の監査員研修、11 月の監査とも書面での実施となった。（総務部）	・積極的な対応の実施。
8.環境教育	・CSR レポート 2021 の開示（全社） ・環境マネジメントシステム体系教育の実施（全社）	・継続的な実施と次の CSR レポート開示に向けた準備。